



ぶんと通信

第59号
2008年8月15日発行
(財)伊賀市文化都市協会

登録有形文化財・ 上野文化センター

上野中町にある上野文化センターは、大正十一年に建設され平成十五年に登録有形文化財建造物に登録されました。他にも市内では寺村家住宅、北泉家(旧上野警察署庁舎)等の5件が登録されています。築百年を超える建物も多く用途こそ変わっていますが、その殆どの建物は今でも活用されています。この建物も倉庫として建てられました。この雑貨店、運送会社営業所文化センターとまさに時代と共に生き抜いてきました。

築八十七年の建物は前述の通り何度かの模様替えを経てきましたが、木造の骨格は今でも健全で、重厚な石張り、丁寧な左官仕事、ケヤキの大梁等が昭和初期中心市街地の繁栄の様子を今に伝えていきます。

この度、この建物はカフェとして生まれ変わり、多くの人たちがかつての様に集うことになりましたが、中心市街地には不便で時代に合わないといった理由で放置されている建物が多くあります。私達は時代を超えてきた建物たちをもう一度見直し、再生してゆかなければなりません。そしてそのことが疲弊した市街地の元気になればと思っています。

(広報事業委員 森 正美)

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

9/20(土) 好評発売中

①開場 12:00
開演 12:30

②開場 15:00
開演 15:30
1,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

桂 歌丸 独演会

9/21(日) 好評発売中

開場 13:30
開演 14:00

2,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

林田ひろゆき総合プロデュース 太鼓エンターテインメント ZI-PANG LIVE2008

10/18(土) 8/16発売

開場 17:30
開演 18:00

一般 1,000円
高校生以下 500円
当日各300円増
(全席自由)
伊賀市文化会館

大阪シンフォニカー 交響楽団 名曲アラ・カルト

10/19(日) 8/17発売

開場 14:30
開演 15:00

一般 2,500円
高校生以下 1,500円
当日各500円増
(全席指定)
伊賀市文化会館

N響メンバーによる 木管五重奏

11/23(日・祝) 9/16発売

開場 14:30
開演 15:00

一般 2,000円
高校生以下 1,000円
当日各500円増
(全席指定)
青山ホール

サーカス ハート・オブ・クラシックス

12/7(日) 9/28発売

開場 14:00
開演 14:30

一般 4,000円
(全席指定)
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

去る7月19日(土)伊賀市文化会館におきまして「財津和夫LIVE&TALK」が開催されました。

Q:プロになるきっかけはビートルズが存在だったと聞き及びますが、ビートルズから受けた影響はどんなところですか?

A:詞・曲・演奏を自分達だけでやったところです。

Q:伊賀ははじめてですか?どんな印象をお持ちですか?

A:記憶が曖昧でわかりませんが、新鮮な気持ちで訪問できました。自然の豊かさが癒してくれました。

Q:財津さんは団塊の世代のシンボリックな存在ですが、「団塊の世代」にエールをください。

A:これまでもいくつかの新時代をつくってきたような気がします。勿論これからも。歳はとっても。

Q:今後はどんな活動に重点を置かれますか?

A:当面はステージ活動をしていきたいですね。

Q:楽曲を作るとき、どんなところを意識していますか?

A:まず個性的でありたいと思う。しかし普遍的でもありたい。この狭間でなさじ加減でいつも悩み、それを楽しんでいます。

Q:財津さんの感性は、どこで育まれたのですか?



A:それが分かればもっと自分を知ることが出来ますよね。それでも無理矢理いうならば生まれる前としか言いようがありません。

私たち団塊の世代にとって、青春ノスタルジーを感じずにはいられない財津ワールドを満喫することができました。自らの音楽に真摯に取り組む財津さんの生き様に感動を覚えました。

(広報事業委員 池澤基善)

「新じゃがを使っておいしく楽しくクッキング」

～ポテトチヂミ&じゃが生春巻き &新じゃが味噌汁&いばら餅作りに挑戦～

7月6日(日)阿山ふるさとの森公園にて開催しました。

40名ほどの参加者が、炊事棟に集まり6班に分かれて開始です。各自自己紹介もほどほどに早速取り掛かります。じゃがいもの皮をむき、牛肉をタレで炒めてと下ごしらえに奮闘です。小さな子ども達も慣れない手つきでじゃがいもの皮をむいていました。小学生ともなると即戦力で、炒め物も上手にしていました。

まず、生春巻きに挑戦です。ライスペーパーを水に浸し、キッチンペーパーの上に置きます。そこへ具材を置き巻いていくのですが、これが案外難しい。なかなか上手く包み込めません。ライスペーパーがくっつく、牛肉がはみ出る。しかし子ども達は、2、3個もすればコツを覚えて器用に包んでいました。

次にポテトチヂミです。ニラと豚肉を炒めたところへ、おろし金ですった生のじゃがいもを流し入れ焼き色が付くまで焼きます。片

面が焼けたら、お好み焼きの要領でひっくり返してもう一方も焼きます。そうしている間にも手の空いている者が



味噌汁作りをしていきます。どこの班も上手く担当が分けられ、てきぱきとこなしていきます。あっという間にお昼となり、出来上がった生春巻き、ポテトチヂミ、新じゃが味噌汁とご飯でランチタイム。おいしかったのは言うまでもありません。

お腹も満足したところで、いばら餅作りです。蒸したじゃがいもをつぶして粉を混ぜ合わせ、練っていきます。手に体重を乗せて練るのは重労働です。子ども達は順番に交代しながら、楽しそうに練っていました。練りあがった生地にあんこを詰め、いばらの葉で包んで15分ほど蒸して出来上がりです。いばらの葉の香りが餅に移り、とてもおいしかったです。

今回はすべてじゃがいもを使った料理でしたが、いろいろ工夫されていて全く飽きませんでした。じゃがいもだと言われないと分からないものもありました。自然の中でのクッキング、本当に「おいしく楽しくクッキング」でした。ちなみに今回使用したじゃがいもは、職員の方々がこのふるさとの森で栽培したものです。いばらの葉もこの森で取ってきたものです。そうそう、帰りに一人ずつじゃがいものお土産があった事を付け加えておきます。

参加された方は、家では家事を手伝ってもらっても忙しさに追われ、結局手伝うことにならないが、ここではゆっくりと手伝ってもらえるし、1日中触れ合えるから次回も是非参加したい言っておられました。当協会としても皆様の声を励みに、親子が触れ合えるいろんな楽しい企画を考えていきますので、どしどし参加をして下さい。

(広報事業委員 奥 真也)



上啓筆 ふるさとへ

「伊賀を離れて40数年」

下市昇一



「井の中の蛙、大海に飛び出す。」の如く田圃の世界から、海洋の世界に飛び出してしまった私は、その後も生活の場を黒潮踊る太平洋を真下に見下ろせる町、和歌山県太地町に居を構えている。太地町は、人口3,600余りの小さな漁村であるが、その名も知られた『日本の古式捕鯨発祥の地』である。この地に水族館を建設するので働いてみないかと誘われた。当時、清水市で学生生活をしていた私は、車で12時間かけて下見に行った。水族館のオープニングに参加できるのは、そんなにあるチャンスではないので、ここで働こうと決断した。陸の孤島とも言えるほど遠かったが、周囲が全て海に囲まれているのは環境的には理想郷とも思えるほど素晴らしく、最高の気分であった。当時は「鯨」には全く興味がなく、純粋に魚貝類の採集や水槽の展示方法について学んだ。しばらくして、ここの「くじらの博物館」はイルカ・くじら類の飼育・展示がメインであることに気付かされた。当時国内では数カ所の水族館でしか扱ってお

らず、作業を共有するうち、イルカやシャチの世界にのめりこんでいった。生け捕りにされた野生のシャチを飼育・調教するのは最高の醍醐味でもあった。現在、2頭が太地町と名古屋港水族館で生存中である。

ガキの頃、近所の田圃の用水路でフナやドジョウを追い回し、シジミやドブガイを採って遊んだ場所も、田圃の耕地整理化が進み、見る影も無くなってしまった。実家が米作りをしている関係で、年に2〜3回は用水路を覗き込むが、メダカなどにはとんとお目にかかれない。また、稲刈り後の田圃に見られたタニシなども全く見る事が出来ない。寂しい限りであるが、何時の日か昔の状態に戻る事があるのだろうか。近代農法を営んでいる限り、到底無理な話のような気もするのだが、休耕田の多い地区を中心として意識的にピオトープのような施設を作り上げる必要があるのかもしれない。

伊賀路を車で走りながら思う、今日この頃である。

■下市 昇一（しもいち・しょういち）

- 1948年 伊賀市長田生まれ
- 1970年 和歌山県太地町立「くじらの博物館」に就職
「付設マリナリウム（水族館）」創設に関与
（学芸員資格所有、水族飼育担当）
- 1979年 日本で初めて生け捕られた「シャチ」の飼育に関与
（鯨類飼育担当）
- 1988年 「ラッコ」の飼育に関与
- 2002年 町営国民宿舎「白鯨」支配人に配属
- 2004年 太地町役場総務課消防係に配属 現在に至る
- 2009年 定年退職 予定

夢ing

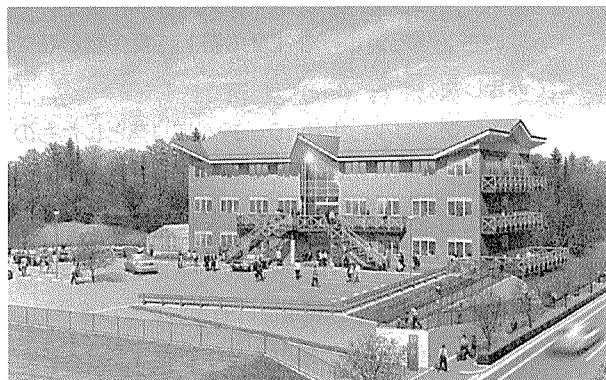
「伊賀研究拠点の創設の辞」

三重大学大学院生物資源学研究科 教授 前田 広人

伊賀市は、これまでの念願であった高等教育機関の誘致を決意しました。そして、誘致する高等教育機関を通して、市民の文化的啓発と地域企業との共同研究の促進を希求してきました。一方、三重大学は大学の中期計画の中で、確固たる地域圏大学の確立をめざして、地域活性化のための連携融合事業を行うことを目標に掲げて参りました。この両者の夢が合致し、結実したのがこの伊賀研究拠点（産学官連携施設）です。

ここでは大学と伊賀地域が連携して、環境と食と文化等に関する新産業の育成を図るとともに、文化的啓発活動を通して、地域活性化に貢献することを目的としています。これまで大学が地域と連携してきた経験の長所と短所を検討し、大学関係者以外にも理解されやすく、そして多くのひとびとに

平易にアクセスされる研究施設を目指します。多くの関係者の関心と支持によって、この研究施設が活用され、さらなる伊賀地域の飛躍に貢献できればと思っております。



平成21年春完成予定

伊賀のええもん見つけた

慶長16年5月21日、藤堂高虎入府の後、城下整備のため外堀を作るに当たり、菅原道真公をお祀りする天満宮（北方殿）と上野村の氏神をお祀りする九社神社（南方殿）の二殿が現在の菅原神社の地に建てられた。それ以前のこのあたりは上野山の山の神をお祀りしていた社地であったそうだ。

明治17年には二殿が一殿となるが、現在の本殿奥にあたる土堀の北東隅に市天然記念物に指定されているケヤキがある。春にてた芽が枯れ、夏にまた芽を吹くので二度芽ケヤキと呼ばれる。高さ約15メートル、幹の周囲は5メートル以上になる。県の農林技官が定期的に調査をしているそうであるが樹齢600～700年になるのではとのこと。

特に人の手は加えていないそうだがこの木はとても元気で活発だ。初夏から夏にかけては人の目を和ませる緑と涼しい木陰をつくり、秋には相当量の葉を落とし、時には灰褐色の樹皮が大きくはがれたりもする。また、これに對

にどめ 菅原神社の二度芽ケヤキ

なったように同じく本殿奥の南東隅にもケヤキがあり、鎮守の森のなかでも圧倒的な存在感と風情を醸し出している。



国内には樹齢1000年を超えるケヤキの巨木もあると聞かすが、芭蕉さんも見ていたであろうこの二度芽ケヤキ、元氣なまち伊賀上野の象徴であり続けてほしいと願うものである。

（広報事業委員 菊野善久）

（取材協力 菅原神社（天満宮））

文化あれこれ春夏秋冬

『涼』青竹を使った少しの遊び

梅雨が終わった頃から、あちこちに青竹が伸びて、何に使われることもなくいつかはたくましく太い竹になっていく。

爽やかな青竹の中に、白く薄い膜を見たことがありますか？これは、笛を作る時に使用した物だとか…。3年程経った孟宗竹は、しっかりと詰まった繊維が1cm幅程になり、これもまた堂々としたものです。その青竹を使って、ちょっと涼しげな「夏の器」に食べ物と花を飾ってみました。

青竹の節より少し上約10cm程を切り落としたもの5～6個用意します。

本物の竹を器に水羊羹を流し入れてみたり、みつ豆やコーヒーゼリーを入れたり、花を飾ったり…ビニールに入った羊羹と違って、見た目にも嬉しく感じますね。

忙しいけれど青竹の瞬間を楽しむ遊びが、とても素敵です。

（広報事業委員 松永啓子）

特集 伊賀の食文化

「水羊羹・コーヒーゼリー」



【水羊羹材料】

粉末寒天 小1
水 300cc
こしあん 300g
塩 少々

【コーヒーゼリー材料】

粉ゼラチン 大1½（溶かす水 大5）
熱湯 600cc
砂糖 60g
インスタントコーヒー 大3

コーヒーゼリーは、お好みで、生クリームやコーヒーフレッシュをかけてお召し上がりください。

※使った青竹は、水で濡らした新聞に包み、ビニール袋に入れて冷蔵庫に入れておきます。

こだわり人生乾杯

～廃食油と私～

辻 喜嗣

子どもの頃から収集癖があります。それは、当時はやっていた切手や観光地のペナントなど一般的な趣味の収集から始まり、今は自然観察等で集めた得^{えたい}体の知れない動物の骨や足跡のレプリカなど家族にとっては不気味なものが家の内外に格納されています。

このような収集癖のある私が環境問題に取り組むきっかけも、ただ捨てられるのを待つ資源ごみをもったいないと思ったところからかも知れません。特に、当時全国的にも珍しかった廃食油の回収を「うえの廃食油リサイクルの会」で仲間と共に

てきたのは楽しい活動でした。いくつもの衣服に「油染み」を作っ



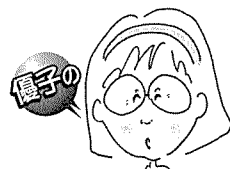
▲平成12年撮影

て妻にしかられたのも今となってはいい思い出です。現在、油の回収は私たちの活動を引き継ぎ市が行ってくれるようになりましたが、これまで私たちの独自でドラム缶100本以上の油を回収してきました。ストックヤードに廃食油が詰まったドラム缶が並ぶと、これがどんなものに生まれ変わるか、ワクワクしますね。やっぱり収集癖はなおりません。

(伊賀市依那具在住)

「北泉サロンと冷泉ライブ」

北泉優子



多情
多感

No.19

北泉サロンを設立した。ここ数年、何か拙宅を利用して出来ないかと、もやもやしていたことが、一つの点となって凝固し、去る七月十一日、発足の運びとなったのである。サロンといっても、大げさなものではなく、個人の趣味に毛がはえた程度の小さなものだ。明治時代の洋館である拙宅の、当時の雰囲気を残す二部屋を開放して、ギャラリー、小規模な催物に、無料で使ってもらおうと考えただけなのだ。絵画、書道、写真、手芸、クラフトなど何でもいい。有名無名を問わないし、個人、団体も関係ない。私的に集めたコレクションだっけかまわらない。要するに、「ちょっと人に見てもらいたいなあ」と思う物を持っている人に、その空間を提供しようということなのだ。北泉サロンで作品やコレクションを眺めながら、お茶を呑んだり談笑して

ある。もう一つは、年に一度くらい拙宅

を飛び出して、音楽、演劇、芸能などのイベントをやりたい。北泉サロンプロデュースとして、東京時代の人脈を生かし、ふるさとで知り合った若い仲間たちの支援を得て、中くらしいライブをやるつもりである。古稀を過ぎて、あまり出しゃばるのも心苦しいが、まだまだ元氣だから、何か伊賀の文化のお役に立てたらと願っている。(文化を楽しまう、文化で遊ぼう)その精神で、伊賀の人々に喜んでもらえる企画を作り出してゆきたいと思う。幸い、旧上野市時代から、(財)伊賀市文化都市協会―ぶんとにかかわらせてもらっているので、ぶんととの協力を仰ぐこともあろうかと、手前勝手に胸算用したりしているところだ。

北泉サロンの発足記念イベントは、七月十一日に開催された。30年来の酒友、冷泉公裕ことレイさんのデイナーライブだった。冷泉さんは、文学院に29年在籍した俳優。名脇役として舞台、テレビ、映画と出演回数には数知れない。その一方で、二十代からシャンソンやカントリーを歌い、その歌唱力は、かの大御所石井好子女史に歌手転向を勧められたほどの実力の持主だ。が、ふだんレイさんは、ただのおっちゃんやで、呑むほどに酔うほどによく喋る。読書家で勉強家だから、知識も豊富で話してほんとうに楽しい。

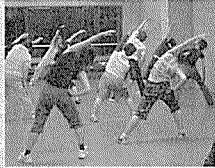
そのレイさんのライブを思いついたのは一昨年だった。伊賀にも歌いに来てよ。ギャラなしで「いいよ。バンドの連中にはギャラ出してくれよな」それで伊賀公演は決まった。ところが、それからが大変だった。いくら歌が巧くても、レイさんには伊賀には知名度がない。H I R O M I G O とはちがうのだ。それに、彼の語り唄は大ホール・中ホールには似合わない。どの席からも顔がはっきり見えて、表情の変化が判る小さな場所がふさわしいのだ。冷泉ライブ実行委員長を独断で押しつけたN・Yさんには、本当に苦勞をかけた。会場探し、冷泉側との打合せ、チラシ、チケットの作成、PR関係の交渉と、100%彼がやってくれた。云い出しつべのわたしは、報告を聞き、ほんの少し助言しただけだ。彼の奮斗で、チケットは完売になった。そして、当日レイさんの熱唱と軽妙な語り、会場は酔いしれた。大成功だったのだ。「よかつたわ」「またやってよ」「今度は友達も誘って行くわ」「満足げな声で帰途につくお客様に、わたしは心の中で感謝の手を合わせた。Yさん ありがとう。

(作家・市内在住)

参加者募集

ボクササイズ

全身引き締め効果的!!



【対象者】 高校生以上
【日時】 毎週土曜日のみ・5回講座
受付：19:00 開始：19:30~20:30

☆第3期：9月13日(土)~10月11日(土)

【定員】 各20名 ※先着順とし定員になり次第締切。
【場所】 上野運動公園体育館 2階
【料金】 2,500円(5回講座)
【申込方法】 8月23日(土)午前9時より電話受付
【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511
【指導者】 中上 美代子先生

エアロビクス

音楽に合わせた有酸素運動!ダイエットにオススメ!



【対象者】 高校生以上
【日時】 毎週月曜日のみ・5回講座
受付：18:30 開始：19:00~20:00

☆第3期：9月15日(月)~10月13日(月)

☆第4期：10月20日(月)~11月17日(月)
【定員】 各40名 ※先着順とし定員になり次第締切。
【場所】 阿山B&G海洋センター アリーナ
【料金】 2,500円(5回講座)
【申込方法】 8月23日(土)午前9時より電話受付
【申込先】 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511
【指導者】 山下 華子先生

ママとベビーの3B体操 第4期

【対象者】 生後3カ月から1才6カ月までの赤ちゃん
【日時】 毎週火曜日のみ・10回講座
11月11日(火)~1月20日(火) ※但し、12/30休講
☆10:00~10:50「あんだよクラス」...よちよち歩き
☆11:00~11:50「ねんねクラス」...3カ月から歩くまで

【定員】 各15組限定 ※先着順とし定員になり次第締切。
【場所】 ゆめドームうえの 軽運動室
【料金】 5,000円

【申込方法】 9月3日(水)午前10時より電話受付。
※受付初日は、電話受付のみとさせていただきます。

【申込先】 ゆめドームうえの TEL 22-0590
【指導者】 日本3B体操協会公認インストラクター
福岡 和代先生
藤林美貴子先生
和田 久子先生

※第5期の日程等については、文化都市協会HP
又は次号(10/15発行)でお知らせします。



市民夏のにぎわいフェスタ2008

BUNTO LIVE & PLEASANTS STAGE 8月24日(日)

Match Vox & 花村 アカペラ ストリート LIVE

ボイスパーカッションのビートに乗せて、美しいハーモニーが響き渡るマイクパフォーマンス「アカペラライブ」がにぎわいフェスタに登場! 名古屋で活躍する「Match Vox」と「花村」の二組が美しいハーモニーバトルを繰り広げます。 ■1st 12:30~ ■2nd 15:00~



YAMATO倭 with 伊勢津組 LIVE

「篠笛」(草深晶藤氏)「箏」(比留間正人氏)「ドラム」(森 佳久氏)のコラボレーションで人々を魅了する「YAMATO 倭」に、草深氏と和太鼓奏者田中嘉久氏からなるユニット「伊勢津組」がドッキング。夜空に高らかに響く笛の音に、箏が交わり、和太鼓とドラムが競演する...

■1st 18:00~



DANCE BATTLE

「蛇華~jaka~」「HEY BIG」

■1st 14:15~

ダーツ de BINGO 賞品GET

にぎわいフェスタでは恒例となった、BUNTO オリジナルゲーム「ダーツ de BINGO」。今年もたくさんの賞品をご用意しています。先着200名にビンゴカードを配布します。ダーツにも挑戦して賞品をGETしてね!

■1st 13:30~ ■2nd 16:45~

大西由希子 with 中村哲也 JAZZ LIVE



三重県伊勢市出身のアルトサクソフォーン奏者で「YUKKO」の愛称で親しまれている。17歳でフュージョンバンド「Jz」に参加し、数々のコンテストでクランプリを受賞。19歳でプロ活動を開始し、現在は、河田健氏とのサクソバトルや、国内外で活躍するトップミュージシャンとのライブなどで活躍。東海TV、中京TV等でオンエア中の「AZhouse」のCMミュージックを作曲・演奏している。

■1st 19:30~



お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!～

■ふるさと会館いが (下柘植6243)

平成20年9月14日(日) 10:00～17:00

■青山ホール(阿保1411-1)

平成20年10月25日(土) 10:00～17:00

□演奏時間 1枠30分 ※おひとり1枠のみ

・申込者本人の利用に限ります。

・音楽教室等の指導としての利用は出来ません。



□参加費 500円

・ふるさと会館いがには1台、青山ホールには2台あります。
青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組1時間
で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)

・1枠に3名以上(ただし2台の場合を除く)の使用は不可

□募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切

□申込方法 8月23日(土)午前9時より電話受付

※参加を希望されるホールに直接ご連絡下さい。

□お申込先

●ふるさと会館いが TEL 45-9125

●青山ホール TEL 52-1109

お問合せ：ふるさと会館いが 電話45-9125 / 青山ホール 電話52-1109

参加者募集

サーカス ハート オブ クラシックス ～共演合唱団員募集～

平成20年12月7日(日)伊賀市文化会館にて「サーカス ハート
オブ クラシックス」を開催します。この機会にサーカスと夢の共
演をしてみませんか!

◆共演曲 ♪アメリカン・フィーリング ♪翼をください

◆指導者 合唱指揮 藤森 唯史 ピアノ 藤森 真理

◆練習日 11月10日(月) 20:00～22:00

11月17日(月) 20:00～22:00

11月30日(日) 14:00～16:00

◆練習場所 伊賀市文化会館

さまざまホール・リハーサル室

◆対象 小学生以上(練習日に参加できる方)

◆参加料 無料

◆募集定員 70人 ※定員になり次第締切ります。

◆申込方法 10月4日(土)午前9時より電話受付(締切11月8日)

◆申込先 (財)伊賀市文化都市協会 TEL 22-0511



イベントスタッフ会員募集!

あなたもイベントスタッフとして一緒に働いてみませんか!?
舞台の裏方(セッティング)など、なかなか見たり体験できない
お仕事です。是非、この機会にご登録ください!

<業務内容>

- ・搬入、搬出作業
- ・舞台仕込み作業手伝い
- ・チラシ挟み込み作業
- ・場内整理及び客席案内
- ・受付関係業務(チケットもぎり・プログラム配布等)
- ・駐車場整理
- ・その他

<賃金>

時間給800円(交通費なし・食事支給有)源泉別

※但し22:00以降は割増有

<保険>

傷害保険加入(当協会にて負担します。)

<応募条件>

性別不問(但し搬入・搬出作業等は、力仕事になります。)

大学生以上(18歳～60歳まで。登録無料<更新有>)

※業務によっては、スーツ(黒または紺)をご持参いただく場合がありますので、
ご了承ください。

※業務については、ホール職員等係員の指示に従ってください。

<登録方法>

専用の登録用紙に必要事項を記入の上、伊賀市文化会館窓口
にご持参いただくか、ご郵送ください。

登録用紙は、伊賀市文化会館、ふるさと会館いが、青山ホール、
あやま文化センターにあります。

<今後の予定>

10月12日(日)「mihimaLIVEツアー'08」10名

勤務先：伊賀市文化会館 時間：9:00～22:00(予定)

※詳細についてはお問合せください。

産学官連携伊賀研究拠点 起工式を挙行

当協会が伊賀市からの依頼を受け、建設することとなった
産学官連携伊賀研究拠点(仮称)の建設起工式が、6月10日午
前10時から市内ゆめが丘1丁目のゆめぼりす高等教育施設建
設予定地内の建設地現場において行われました。

式では、工事の安全を祈る神事後、当協会理事長・内保
博仁があいさつ、続いて、今岡陸之伊賀市長、豊田長康国立
大学法人三重大学学長、森岡昭二市議会議長があいさつに立ち、
それぞれ、この施設にける期待や抱負を述べました。

この施設は、敷地面積が6,264.77㎡、建築面積が629.22㎡、
延べ床面積が1463.23㎡、鉄骨造り3階建てで、1階は共同研

究施設4室など、2階は共同の
分析室、起業家のための事務室
5室と管理事務室など、3階には、
共同研究施設3室と約90名を収
容する研修室などが設置されます。
また、研究用施設としてのグリ
ーンハウス(温室)や駐車場等が併設されます。



なお、この施設の設置は、伊賀・名張地域産業活性化基本
計画に基づき、経済産業省の地域企業立地促進等共用施設整
備費補助金と市の補助を受けて行うもので、完成後は、三重大
学などと企業の共同研究、三重県や専門家による起業家支援、
産業振興のための情報提供、各種研修・学習会などを行い、
伊賀地域の産業振興、文化振興を目指すものです。

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ホール・ドーム **これから** 情報

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/23(土) 13:20~	8th concert in Ayama フルートとオカリナによるコンサート	無料	なかおかフルート&オカリナ教室 ☎21-3072 (山本)
8/31(日) 14:00~	夏季親子ふれあい会 まんが日本昔ばなしビデオ上映	無料	あやまづくり市民会議 ☎43-0154 (阿山公民館)
9/14(日) 9:30~	よの歌謡祭	無料	よのカラオケ愛好会 ☎39-0840
9/28(日) 13:00~	BBSアコースティックライブ	無料	伊賀地域BBS連絡協議会(社会を明るくする運動)伊賀市実行委員会 ☎21-5866 (伊賀市社会福祉協議会) 担当 田辺

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/21(木) 15:00~	教育講演会 「多文化共生社会の創造 -今、学校ができること-」	無料	伊賀市教育研究会 事務局 ☎23-7004
8/22(金) 17:30~	平和を考えるつどい	無料	三重県教職員組合伊賀支部 ☎21-1707
9/6(土) 9:45~	上野同和教育研究協議会 第23回研究大会(全体会)	無料	上野同和教育研究協議会 ☎26-7677
9/7(日) 17:30~	HIROMI GO CONCERT TOUR 2008 THE PLACE TO BE	完売	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
9/14(日) 13:30~	上野商業高等学校吹奏楽部 第44回定期演奏会ファイナルコンサート	500円	三重県立上野商業高等学校 ☎21-1900 (堀内)
9/15(祝) 14:00~	上野高等学校新学科(理数科)説明会	無料	三重県立上野高等学校 ☎21-2551
9/20(土) 10:12:30/16:30	〈こどもちゃれんじ〉ファミリーシアター しまじろうとゆうえんちへいこう	1,500円 (全席指定)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
9/21(日) 14:00~	桂歌丸 独演会	2,500円 (全席指定)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
9/28(日) 11:00~	三重庄扇会 25周年記念発表会	無料	三重庄扇会 ☎21-0717
10/5(日) 13:30~	マンドリンアンサンブルセシリア 第17回定期演奏会	前売 700円 当日 1,000円	マンドリンアンサンブルセシリア ☎090-4216-0940 (北中)
10/12(日) 18:00~	mihimaru GT mihimaruLIVEツアー '08	完売	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
10/13(祝) 未定	市民シンポジウム マニフェスト型公開討論会	未定	社団法人青年会議所 ☎23-0943(月水金15:30~17:00のみ)

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
8/17(日) 9:00~	第4回伊賀市スポーツ少年団 本部長杯	第1、第2	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748 (生中)
8/24(日) 9:00~	第33回中勢支部バレーボール 交流大会	第1、第2	伊賀ジュニアバレーボール育成会 ☎21-5748 (生中)
8/31(日) 9:00~	伊賀市PTA連合会 スポーツレクリエーション親睦会	第1、第2	伊賀市PTA連合会 ☎23-7006(伊賀市PTA連合会事務局)
9/7(日) 9:00~	第12回コカコーラセントラルジャパンカップ バレーボール三重県大会	第1、第2	三重県家庭婦人バレーボール連盟 ☎23-2333 (竹内)
9/13(土) 9:30~	上野ベテラン卓球大会	第1	伊賀市卓球協会 ☎21-5619 (浜瀬)
9/15(祝) 9:00~	伊賀レディースandメンズ ソフトバレーボール大会	第1	伊賀市ソフトバレーボール連盟 ☎23-5865 (竹腰)
9/20(土) 9:00~	高校生活入門講座 inゆめドームうえの	第1	三重県立上野工業高等学校 ☎21-2111 (和田)
9/21(日) 9:00~	みえスポーツフェスティバル2008 インディアカ大会	第1	三重県インディアカ協会 ☎21-0593 (小丸)
10/12(日) 9:00~	みえスポーツフェスティバル2008 ソフトバレーボール大会	第1、第2	三重県ソフトバレーボール連盟 ☎23-5865 (竹腰)
10/13(祝) 9:00~	伊賀総合バレーボール選手権大会 小学生の部	第1、第2	伊賀ジュニアバレーボール育成会 ☎21-5748 (生中)

ふるさと会館いが 伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
8/22(金) 19:30~	第33回 いがまち人権・同和教育研究大会	大ホール	無料	いがまち同和教育研究大会 ☎45-9111 (伊賀支所 松野義典)
8/31(日) 17:30~	SOUL POWER 2008	大ホール	大人1,500円 中・高校生1,000円 小学生500円	SOUL FLOWERダンススタジオ ☎23-0343 (自宅) ☎090-7028-9857
9/14(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
10/11(土) 18:30~	Full・Come・Live vol.27	小ホール	無料 チャリティーに協力下さい	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
10/12(日) 14:00~	第13回三重大学 伊賀北LC 管内中学校吹奏楽コンサート	大ホール	無料	伊賀北ライオンズクラブ ☎45-5504

**共同研究施設 (産学官連携研究拠点)
運営委員会 第1回会合を開催**

当協会が産学官連携拠点施設の設立・運営について協議するため設置した「共同研究施設運営委員会」の第1回会合が、7月8日、文化会館の多目的室で開催されました。

会合では、委員長に前田広人委員を選任し、産学官連携伊賀研究拠点(仮称)の正式名称の決定手続きやインキュベーションルーム(起業家支援室)の入居基準等について協議し、一定の方向性が示されました。

次回会合は、8月26日に開催、入居基準や募集要項、入居審査会などの具体的な事項について協議・決定の予定です。

●編集部だより●

「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風のおとにぞおどろかれぬる」
(藤原敏行『古今集』)

お盆あたりから風に秋の気配が深い始め、大山田の花火が終わるとやがて実りの秋。秋祭りが近づきます。人は昔からそうして節目を作り、生活に色どりを加えて来ました。

地域に生れた文化は、目立たぬよう確実に人を育てているものです。地域文化を少しでも多く伝えたい、新しい風を発信したい—私たちの想いは届いているのでしょうか?ご意見をお寄せください。

(広報事業委員 廣澤良美)

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/17(日) 12:30~	第14回 きらめきフェスティバル	無料	伊賀市更生保護女性の会青山支部 ☎52-1453
8/24(日) 13:30~	2008 同和問題講演会 滝「一樹に生きて行きましょ」講師:家田珠子さん	無料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎52-3232 (青山支所 同和課)
10/13(祝) 14:00~	ピアノ発表会	無料	今岡、高谷、長谷川、福井 ☎52-2234 (今岡)

伊賀びと川柳

伊賀肉に伊賀酒添えた伊賀の膳
井ノ上撰男

三重にあるそやけど伊賀は関西や
菅山 勇二

減反で蛙の鳴き声遠慮から
高橋せつ子

★愛犬も忍者衣装にワンと鳴き
花本恵美子

伊賀鉄道心やすらぐ扇風機
藤井加代子

伊賀に惚れ伊賀学きわめ路地歩き
福沢 義男

次号の締切は9月15日です。投稿いただいた方の中から「印の方にサーカス ハート・オブ・クラシック」のチケットをペアでプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで下記までお願いします。

ぶんと通信